

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名』

血清および癌切除組織検体を用いた遺伝子発現解析による固形癌バイオマーカー開発』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院 乳腺・内分泌外科

研究責任者 須磨崎真 職位・氏名 助教

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院 一般・消化器外科および乳腺・内分泌外科では、血液中の腫瘍マーカーとがん組織での発現状況を検証することを目的として本研究を計画しました。この研究で得られる成果は、がん早期診断につながる腫瘍マーカーの開発につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医学部倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2010年4月～2025年12月までに東邦大学医療センター大森病院(以下、当院)

一般・消化器外科および乳腺・内分泌外科において、胃がん・大腸がん・膵がん・甲状腺がん・乳がん・食道がんの手術を受けた方のうち、臨床研究「多施設共同研究による悪性腫瘍における新規腫瘍マーカーの探索と有用性の検討」に同意した方を対象とさせていただきます。なお、当院では手術で切除された組織の残余検体を研究に利用させていただいております。詳細は当院ホームページ、医学研究への協力に関するお願いをご参照ください。

方 法:切除したがん組織検体と血清に発現する遺伝子の発現量を解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

試料:血液および手術で摘出した組織

【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター大森病院 乳腺・内分泌外科

研究代表医師:須磨崎真 役職:助教

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方、既に亡くなられた方のご遺族で当研究への参加を希望されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 乳腺・内分泌外科

職位・氏名 助教・須磨崎真

電話 03-3762-4151

内線 77157